2020（令和２）年5月1日 ＝第1421号＝
毎月１・15日発行

広報 伊丹 itami

本紙５月１日号は４月20日時点の情報です。最新情報は市ホームページなどでご確認ください

この号の主な内容

２面　外出自粛に協力を
３面　統合再編基本協定を締結
４面　猪名野神社が県重要有形文化財に
５面　健康　６・７面　みんなの窓など

人口●198,238（＋265）　世帯数●82,911（＋919）
2020年４月１日推計　（　）は前年４月１日比
発行・伊丹市広報課
スマホ版HPへ

〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1　☎072-783-1234（代表）　ファクス072-784-8107（広報課）　ホームページ http://www.city.itami.lg.jp/

新型コロナウイルス

うつらない・うつさない

市長メッセージ

兵庫県を含む７都府県に、国が「緊急事態宣言」を発令してから20日余りが経過しました。新たに、兵庫県を含む13都道府県は、特に重点的な感染拡大防止に向けた取り組みが必要な「特定警戒都道府県」とされています。

学校園や公共施設の休業、イベントの中止など、本市から市民や市内事業者の皆さまに対する、新型コロナウイルス感染症の感染抑制に向けた対策やお願いに、ご理解とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

また、この間も医療従事者をはじめ、社会生活を維持するために休まずに努力いただいている皆さまに敬意を表します。

私からの繰り返しのお願いとなりますが、社会全体を守るため、ゴールデンウイーク中におきましても徹底して外出をお控えいただき、手洗いや咳エチケットなど感染予防対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。

緊急経済対策として政府が打ち出した、一人につき一律10万円給付とする「特別定額給付金」につきましては、本市においても早急に取り組むこととして、給付にかかる組織を設置したところです。

また、感染症の拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対し事業の継続を下支えするなど、事業全般に広く使える給付金として支給される「持続化給付金」や、休業要請に応じた県内の事業者に対し経営の継続を目的として支給される「経営継続支援金」につきましても、国、県と連携して対応してまいりますので、市ホームページや広報伊丹などで最新の情報をご覧ください。

中止・閉鎖情報

いずれも５月６日㈬まで。最新情報は市ホームページなどで確認を。

●**市主催イベント**：中止
●**各支所・分室**：閉鎖（くらしのプラザ・「ふらっと」人権センター含む）
●**阪急伊丹駅前市バス総合案内所**：閉鎖
●**市内公共施設**：休業（一覧や最新情報などは**二次元コード**から確認を）
●**特定健診・がん検診など**：成人が対象になる市の健（検）診を中止
●**市民相談**：市市民相談課で実施の市民相談を中止

⚠【いたみ健康・医療相談ダイヤル24】看護師などが24時間健康や医療に関するご相談に応じます（無料）☎0120-783-990

相談窓口

◎新型コロナウイルス感染症に関する**一般的な**相談窓口
県24時間対応コールセンター☎078−362−9980
◎同感染症が**疑われる場合**の相談窓口
帰国者・接触者相談センター（伊丹健康福祉事務所内）
☎785−9437
受付時間：月～金曜の午前９時～午後５時半
◎**県の緊急事態措置**に関する相談窓口
県緊急事態措置コールセンター☎078−362−9921
受付時間：月～金曜の午前９時～午後６時

１人につき一律10万円 特別定額給付金

国は、１人につき一律10万円の給付を行います。
後日、市が申請書を郵送します。申請書に必要事項を書いて郵送で申請してください。マイナンバーカードを持っている人はオンライン申請も可能です。
詳しくは、市ホームページ（**右二次元コード**から読み取り可）で確認を。

市特別定額給付金事業推進班☎764−7786
総務省コールセンター☎03−5638−5855（月～金曜の午前９時～午後６時半）

◎住居確保給付金
新型コロナウイルス感染症により休業などで住居を失う恐れがある人を対象に「住居確保給付金」を支給し、家賃を補助します。
申し込みは、くらし・相談サポートセンター☎780−4344へ。要予約。

◎傷病手当金
【支給開始日】働けなくなった日が３日続いた後、次に働けなくなった日から**【対象】**①市国民健康保険か②後期高齢者医療保険に加入し、給与収入があり１月１日以降に▷新型コロナウイルス感染症に感染した▷発熱などの症状があり、感染が疑われる――人**【支給額】**直近の継続した３カ月間の給与収入の合計額を就労日数で除した金額×２／３×日数（上限あり）。申し込みは郵送で。

①市国保年金課☎784−8040②市後期医療福祉課☎784−8041

中小企業などへの支援

◎経営継続支援金
【対象・支援額】▷休業要請に応じた事業所＝中小企業100万円、個人事業主50万円▷営業時間短縮などに応じた飲食店など＝中小企業30万円、個人事業主15万円。詳しくは**右二次元コード**から確認を。

休業要請事業者経営継続支援事業相談窓口
☎078−362−9301（午前９時～午後６時）

◎持続化給付金
【対象・給付額（上限）】売上が前年同月比50％以上減少している事業者のうち▷法人＝200万円▷個人事業主＝100万円。

中小企業金融・給付金相談窓口☎0570−783183（午前９時～午後５時）

◎事業所消毒費用を補助
感染症患者が発生した場合などに、保健所の指示に基づき実施した消毒作業（専門業者への委託、物品の購入など）の費用補助を次の通り行います。
【対象】２月以降に消毒作業を行った市内中小事業所・店舗など**【補助額】**１事業所につき上限10万円。

市商工労働課☎784−8047

除菌用の酸性電解水を無償提供

【配布時間】午前９時半～午後４時半（正午～午後１時除く）**【配布場所】**防災センター１階**【配布量】**１世帯・事業所当たり500ミリリットル（１日当たりの上限あり）。

市危機管理室☎784−8166

「広報伊丹」は再生紙を使用しています

外出自粛に協力を
市の対応について

市は、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づく緊急事態宣言の発令に伴い、市民の皆さんに外出自粛への協力をお願いしています。外出自粛要請に伴う市の対応は次の通り。

郵送・オンラインでできる手続き一覧

市は、郵送やオンラインで申請可能な手続きを取りまとめ、市ホームページで公開しています(二次元コードから読み取り可)。詳しくは申請先の各担当課へ確認を。

市役所の業務は通常通り実施していますが、できるだけ郵送やオンラインでの申請を利用し、来庁を避けてください。

詐欺にご注意を

新型コロナウイルス対策に便乗し、市役所などの公的機関や金融機関、携帯電話会社になりすまして、個人情報や口座情報を搾取しようとする事例が発生しています。

また、新型コロナウイルス感染症に関連した相談が、全国の消費生活センターに多数寄せられています。

電話やメールなどで「助成金があるので個人情報や口座情報を教えてほしい」と言われた場合、詐欺の疑いがあります。このような不審な電話には安易に対応せず、メールは無視してください。

個人情報や口座情報を伝えてしまった場合や不審に思った場合は、すぐに警察や消費生活センターに電話するなど、早めに相談してください。

消費生活センター☎775−1298

（相談専用。平日午前９時～正午、午後１時～４時15分。受付時間は変更になる場合があります）

各種定期券の払い戻しなど

●自転車駐車場

市内各駅周辺自転車駐車場（一部民間駐輪場含む）の学生定期券利用者に対し、学校が休校になった３月以降の定期料金の払い戻しなどを行います。

申請開始時期など詳しくは市ホームページから確認を。

市都市安全企画課☎784−8055

●市バス定期券

市交通局は、市バスの通学・通勤定期券の払い戻しを次の通り実施しています。詳しくは同局ホームページから確認を。

【払い戻し期間】当面の間

【対象】４月８日以前に購入し、緊急事態措置期間を有効期間に含む定期券

市交通局☎781−3753

学校園の各種費用還付・助成など

◎保育料・延長保育料

市からの登園自粛要請に協力した場合や、臨時休園となった場合の保育料などを日割り計算で還付または精算します。還付などの手続きは、登園している各施設の案内に従ってください。

詳しくは市ホームページ（右二次元コードから読み取り可）から確認を。

◎給食費

市内の公立保育所・認定こども園は、保育料と同様に給食費を日割り計算で還付または精算します。私立保育所などについては、各施設に確認を。

市教委教育保育課☎784－8035

◎児童くらぶ育成料

児童くらぶ利用の自粛要請や特別保育に伴う育成料を日割り計算で還付または精算します。

詳しくは決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

◎育児ファミリー・サポート・センター事業利用料

小学校などの休業により育児ファミリー・サポート・センター事業を利用した場合の利用料を助成します。

助成金額は１日当たり上限6400円（１時間当たり上限800円）。

詳しくは市ホームページから確認を。

市教委子育て支援課☎784－8079

内定取り消し者対象　職員を募集中

市は、新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢の悪化を受けて内定を取り消された人を対象に、一般事務補助などを行う会計年度任用職員15人を次の通り募集しています。詳しくは市ホームページ（二次元コードから読み取り可）から確認を。

▷対象＝新型コロナウイルス感染症の影響により企業などから採用内定を取り消された新卒者で、市内に在住か在学（平成29年３月以降の卒業含む）していた人▷勤務＝週５日37.5時間▷月給＝13万7000円▷任用期間＝来年３月31日まで。

㊟市販の履歴書に必要事項を書き、内定取り消しの分かるものを添えて、郵送で〒664−8503千僧1−1伊丹市役所人事課（☎784−8016）へ。書類選考・面接あり。

おうちで伊丹のお店ごはん

市内の飲食店では、家庭でも店の味を楽しめるよう、総菜や弁当などを持ち帰ることができる「テイクアウト」を行っています。

詳しくは伊丹まち未来㈱ホームページ(二次元コードから読み取り可）から確認を。

利用の際は、事前に各店舗へ連絡をお願いします。

伊丹まち未来㈱☎773−8889

学習教材・動画を配信

◎みんなの学習クラブ

総合教育センターは、プリント配信システム「みんなの学習クラブ」を使って教科書に準拠したプリントを提供しています。

また、同センター指導主事などによる動画（二次元コードから読み取り可）を配信しています。内容は家庭学習の役に立つ学習のポイント説明など。

総合教育センター☎780－2480

◎おうちで遊ぼう！

幼児教育センターは、幼児の家庭での遊びを支援することを目的に動画配信を行っています。

内容は手洗いソングやリズム体操など。

詳しくは同センターホームページから確認を。

幼児教育センター☎780－2488

おうちでできる運動を

外出を控えて自宅で過ごす時間が増えると、特に高齢者は筋力や体力が低下します。

自宅の中でも、▷こまめに掃除をする▷テレビの合間に太ももを上げて足踏みをする――など、なるべく体を動かす工夫をして健康を維持しましょう。

また、筋力の維持には簡単な体操「いきいき百歳体操」もお勧めです。約30分間いすに座ってゆっくりと手足を動かす体操で、週に１～２回行うと効果的です。

同体操の動画は市ホームページ(二次元コードから読み取り可）から確認を。

市介護保険課☎784－8037

この広報紙は９万800部作成し、印刷経費は１部あたり６円です（内訳：市負担分５円・広告収入分１円）

市立伊丹病院と近畿中央病院
統合再編基本協定を締結

市と公立学校共済組合は、市立伊丹病院と近畿中央病院の統合再編に係る基本方針に基づき、「市立伊丹病院と公立学校共済組合近畿中央病院の統合に関する基本協定」を締結しました。

今年度は、同協定に基づき、新病院の整備に向けて引き続き協議を行いながら構造・設備などの計画をまとめるため基本設計を実施します。

詳しくは市ホームページで確認を。

問市地域医療体制整備推進班☎767・1029。

◆危険業務従事者叙勲　「危険業務従事者叙勲」が４月29日付で発令され、市内から８人の皆さんが受章されました（敬称略。50音順）。

【瑞宝双光章】▽浅井康夫＝元２等陸尉、東有岡３▽西峰昌秀＝元２等陸佐、緑ケ丘５▽松田章＝元２等陸尉、中野東２▽宮川正美＝元２等陸佐。

【瑞宝単光章】▽大久保喜一＝元県警部補▽寺田寛＝元３等陸尉▽橋本健治＝元大阪市消防司令、桑津２▽平川久男＝元３等陸尉。

希望により、受章者全員の住所は掲載していません。

◆市転入促進事業　市は、市外から親世帯と同居・近居するために引っ越してきた夫婦に住宅取得・賃貸住宅などの費用を次の通り補助します。

【対象者】子世帯が満40歳未満の夫婦（孫は中学生以下）で次の全てに該当する人。

▽子世帯が市外から転入し、住民登録をしている▽子世帯が転入する直前に１年以上継続して市外に居住・住民登録をしている▽子世帯が３年以上継続して本市に居住・住民登録をしている▽子世帯と親世帯が市税を滞納していない▽子世帯かつ親世帯のいずれかが補助対象費用を負担している。

補助費用上限額

		住宅取得補助	賃貸住宅入居補助	※除却費用加算
３世代親・子・孫	同居	25万円	15万円	各25万円
	近居	各20万円	各10万円	
２世代親・子	同居			
	近居	15万円	５万円	

※除却費用加算…補助を受ける平成28年８月１日以降に市内にある住宅を除去し、新築した補助対象住宅に限る

【対象住宅】次の全てを満たす市内に所在する住宅。

▽補助対象者が居住する▽建築基準法の規定に違反していない▽住戸専用面積が戸建住宅の場合は75平方メートル、共同住宅・長屋住宅の場合は55平方メートル以上。

【補助対象費用】住宅の新築・購入費用、賃貸契約にかかる費用、引っ越し費用、同居のためのリフォーム工事費用（10万円以上）。

【補助額】補助対象費用の２分の１か上限額（**上表**）のいずれか低い額。予算額に達し次第、終了。

申市役所５階の住宅政策課、各支所・分室、「ふらっと」人権センター、くらしのプラザに備え付けの申請書に必要事項を書き、必要書類を添えて、転入日から６カ月以内に直接、同課（☎784・8069）へ。先着順。

◆雨水貯留タンクの設置費用を助成　市上下水道局は、水害を防ぎ、雨水の有効利用に役立つ雨水貯留タンクを設置する人に次の通り助成します（１棟・世帯に１基まで）。

【応募条件】市内に住宅を持ち（建築予定、賃貸、兼用住宅も可）、容量80リットル以上のタンクを購入予定。

【助成金額】タンク本体・付属品の新規購入費（工事費含む）の２分の１以内で上限３万円（千円未満端数切り捨て）。タンク配送費は助成対象外。予算額に達し次第、終了。

設置完了後に提出書類あり。その後、同局職員の検査により助成金額を決定し、交付。

申市上下水道局２階の下水道課にある申請書（同局ホームページからダウンロード可）に必要事項を書いて、５月７日～11月30日に直接か郵送（必着）で〒664・0881昆陽１－１－２伊丹市上下水道局下水道課（☎784・8072）へ。先着順。

◆野良猫・地域猫の不妊・去勢手術費用の一部を助成　市は、野良猫のふん尿や鳴き声などによる地域の環境衛生問題を軽減するため、市内の野良猫に対する不妊・去勢手術費用の助成を次の通り行っています。

【対象者】市が主催する講習会の受講者。

【助成金額（１匹）】▽野良猫＝不妊手術５千円、去勢手術３千円▽※地域猫＝不妊手術７千円、去勢手術４千円。

※地域猫の助成金申請は、地域猫活動要件を守り、グループでの管理が条件となります。

申講習会への参加を希望する人は市生活環境課☎781・5377へ。

固定資産税 縦覧期間延長

市は、「土地・家屋価格等縦覧帳簿」の縦覧を５月29日まで延長します。

縦覧は市役所２階の資産税課で。縦覧ができるのは、固定資産税の納税者かその代理人。運転免許証やマイナンバーカードなど本人確認ができるもの１点（健康保険証、年金手帳、介護保険証など顔写真付きでない書類は２点）を持って直接、同課へ。代理人は委任状が必要。

問市資産税課（家屋・償却）☎784・8023、同（土地）☎784・8024。

◆高速道路出入り口夜間通行止め　通行止め期間は５月11日～６月５日の午後９時～翌午前６時（土・日曜、祝日は通行可）。

県道拡幅工事のため、宝塚ＩＣ県道尼崎宝塚線尼崎方面の出入り口を閉鎖します。

問県阪神北県民局宝塚土木事務所☎0797・83・3187。

◆猪名川河川愛護モニターを募集　国土交通省は、猪名川・藻川の情報提供や啓発活動などを行う猪名川河川愛護モニター若干名を次の通り募集します。

▽応募資格＝本市在住で猪名川・藻川付近に住む20歳以上▽任期＝７月１日～来年６月30日。

申５月31日までに猪名川河川事務所☎751・1986へ。

古着類の排出は控えて

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、古着類の再生先の業務が停止しています。

収集を続けると古着類を資源として再生することが難しくなります。当面の間、資源物の収集日に古着類を出さず、各家庭で保管してください。

回収再開時期は決まり次第、同センターホームページで公開します。

問環境クリーンセンター☎782・0968。

伊丹一句（19）の日 特選作品を発表

柿衞（かきもり）文庫は、「伊丹一句（19）の日」令和２年１～３月分の入賞作品を決定しました。

１～３月の３カ月間に計1698句の投句があり、特選３句、入選27句が決定しました。

各月の特選作品と作者は次の通り（敬称略）。

【１月分】「抽選はあたらないけどちょっと春」よしだ芳子。

【２月分】「おとしだまずっとあずかるおかあさん」寺井惺大。

【３月分】「十代の君の体温草若葉」鈴木寿子。

入賞作品は同館ホームページで発表。

柿衞文庫☎782－0244

令和２年度 パブコメ予定一覧

市は、基本的な政策を定める計画や個別行政分野における施策の基本方針などを策定する際に、市民の皆さんの意見を広く募集しています。

今年度パブリックコメントを実施する予定の案件は**下表**の通り。各案件については今後変更する可能性もあります。追加案件などがある場合は、市ホームページなどで公表します。

◎パブコメを実施　市は、「第６次伊丹市総合計画基本構想・基本計画（案）」について、パブリックコメントを実施します。担当課・公表期間は**右表**の通り。

▽公表場所＝市役所２階の政策室、同１階のまちづくり推進課、各支所・分室、くらしのプラザ、市民まちづくりプラザ、「ふらっと」人権センター、防災センター１階の行政資料コーナー、図書館「ことば蔵（くら）」（各窓口の業務時間に閲覧可）、市ホームページ（**右下二次元コード**）。

◎パブコメ結果を公表　市は、「伊丹市同性パートナーシップ宣誓制度」のパブリックコメント結果を次の通り公表します。

▽公表期間＝５月１～30日▽公表場所＝市役所３階の同和・人権推進課、同１階のまちづくり推進課、各支所・分室、くらしのプラザ、市民まちづくりプラザ、「ふらっと」人権センター、女性・児童センター、男女共同参画センターこういち、防災センター１階の行政資料コーナー、図書館「ことば蔵」（各窓口の業務時間に閲覧可）、市ホームページ。

問市同和・人権推進課☎784・8077。

◆工業統計調査に協力を　６月１日を調査時点として工業統計調査を実施します。製造業に属する事業所（従業員４人以上）を対象に、５月中旬ごろに調査票を郵送します。回答はオンラインか郵送で。

同調査で費用などを請求することはありませんので、不審に感じた場合は連絡を。

問市総務課統計担当☎780・4475。

◆生産緑地地区追加指定の申し出を受け付け　市は、生産緑地地区の追加指定の申し出を受け付けます。

対象は長期間営農され、法令

案件名	担当課	公表期間（予定）
第６次伊丹市総合計画基本構想・基本計画（案）	政策室（市役所２階）	５月７日～６月５日
伊丹市多文化共生に関する指針（案）	国際・平和課（同５階）	６月１～30日
伊丹市街路樹管理計画（案）	道路保全課（同５階）	６月29日～７月30日
伊丹市自転車ネットワーク計画改定（案）		
伊丹市総合交通計画の中間見直し（案）	交通政策課（同５階）	11月１～30日
伊丹市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第８期）（案）	介護保険課（同１階）	12月中旬～来年１月中旬
伊丹市都市計画マスタープラン2021（案）	都市計画課（同６階）	12月15日～来年１月15日
伊丹市耐震改修促進計画の改定（案）	建築指導課（同６階）	
伊丹市環境基本計画（第３次）（案）	環境保全課（同５階）	
伊丹市健康づくり計画（案）	健康政策課（同１階）	12月18日～来年１月18日
第４次伊丹市障害者計画・伊丹市障害福祉計画（第６期）・伊丹市障害児福祉計画（第２期）（案）	障害福祉課（同１階）	12月19日～来年１月20日
伊丹市地域福祉計画（第３次）（案）	地域・高年福祉課（同１階）	12月23日～来年１月22日
第６次伊丹市総合計画前期事業実施計画（令和３年度）（案）	政策室（同２階）	来年１月１～31日
伊丹市行財政プラン（案）	経営企画課（同２階）	
伊丹市第３次教育振興基本計画（案）	教育政策課（同４階）	
伊丹市空家等対策計画（案）	建築指導課（同６階）	来年１月15日～２月15日

県重要有形文化財に指定
猪名野神社

猪名野神社（宮ノ前3）の本殿・幣殿・拝殿が県重要有形文化財に指定されました。指定を記念し、猪名野神社の歴史や特徴を紹介します。問い合わせは市教委社会教育課文化財担当☎784・8090へ。

猪名野神社は、延喜4（904）年の創建と言われています。天正2（1574）年に有岡城の城主となった武将・荒木村重が大改修を行った有岡城の北端に位置する「きしの砦」（国指定史跡）跡にあります。

3棟の特徴

同神社は、江戸時代に本殿・幣殿・拝殿の3棟が建てられ、この形態で現存する神社としては県内有数のものとなっています。

【本殿（1685年再建。写真③】「神殿」とも言われ、神様を祭るための建物で、基本的に誰も立ち入ることができない場所です。

【幣殿（1827年ごろ建設。写真②】本殿と拝殿をつなぎ、供え物をする場所です。

【拝殿（1714年再建。写真①】「祭祀・祈祷」を行うための場所です。同神社の拝殿は、床板の一部を取り外すことができ、祭礼時にはみこしを安置できます。

近衛家とのつながり

本殿は伊丹郷町領主の近衛基凞の命で再建されました。一見簡素ですが、技法は堅実かつ巧みで、近衛家ゆかりの建造物に多い、極めて良質なヒノキ材を用いている点が特色です。

県指定の評価理由

県重要有形文化財の建造物は210件あり、同神社が指定された要因としては▽近衛家の援助を背景とする伊丹郷町の歴史を示す上で重要な遺産である▽時代がたつにつれて複合社殿（本殿・幣殿・拝殿）の形式が整えられた▽同神社の祭礼形式を現在に伝えている――ことが評価されました。

野宮の祭礼

同神社は江戸時代には、牛頭天王を祭っていたことから「牛頭天王社」、また、猪名野にある宮であることから「野宮」とも呼ばれていました。

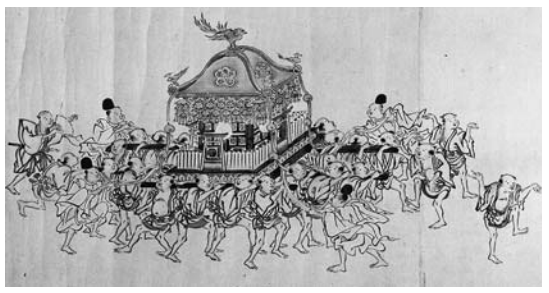
野宮の祭礼は「お渡り」とも呼ばれ、元禄16（1703）年に始まりました。お渡りでは、みこしを中心とする華やかな行列が野宮から猪名寺村（現尼崎市）へと巡行しました。

同神社には、元禄～明治の野宮の祭礼を描いた「猪名野神社神幸絵巻」（猪名野神社蔵、市指定文化財）＝**右写真**＝が3巻残されており、祭礼の様子や歴史を今に伝えています。

①

③

②


猪名野神社神幸絵巻

調査時の有岡城跡の石垣

春季テーマ展 旧村シリーズ15

5月7日～6月21日、博物館で、春季テーマ展「旧村シリーズ15　伊丹郷町～猪名野神社、おまつり日和」を開催します。

伊丹郷町は、伊丹町を中心に15カ村が一続きになって発達した町（在郷町）で、同神社が氏神でした。同展では、伊丹郷町の町政と野宮に焦点を当てて、展示を行います。

問博物館☎783・0582。

博物館史料集13を発刊
「伊丹城（有岡城）跡～主郭部の発掘調査を中心として」

「博物館史料集13」は、過去の調査も含め、3年間かけ再検討し、最新の調査研究成果をまとめた史料集です。

荒木摂津守村重の居城「有岡城」（1574～1579年）は、伊丹台地東端の高台に位置し、城下町を持ち、外周を堀・土塁で防御した惣構の城としては最古級です。

惣構全域が有岡城跡・伊丹郷町遺跡で、これまで400回近く発掘調査されてきました。第1次調査は今から40年以上も前、現JR伊丹駅西側の再開発事業に伴うものです。

戦国史・城郭研究の最前線を研究する研究者の論文も掲載。新たに明らかになった有岡城、それ以前の伊丹氏の居城「伊丹城」を読んでみませんか。

1冊2千200円。博物館で販売。

問博物館☎783・0582。

広報アンケートの結果を公表

本紙2月15日号で実施した広報アンケートの結果は下表の通りです。回答数は99件でした。この結果を今後の広報活動に役立てていきます。

市広報課☎784－8010

質問	回答		
広報紙の満足度	とても満足	まあまあ満足	やや不満
	28.3%	67.7%	4％
広報紙の発行についての希望	月1回、情報量多	月2回、タイムリー	その他・無回答
	26.3%	73.7%	0％
市ホームページでよく利用する情報	くらしの情報	イベント・観光情報	各種手続き・申請方法
	26.9%	25.7%	22.8%
伊丹市ポータル「いたみん」の利用	利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない
	37.4%	32.3%	30.3%
エフエムいたみの利用	聴く	ほとんど聴かない	聴いたことがない
	25.2%	34.3%	40.4%
ケーブルテレビ「伊丹だより」の利用	視聴する	ほとんど視聴しない	視聴したことがない
	34.4%	27.3%	38.4%
インターネットに接続されたパソコンの利用	ある。利用している	あるがほとんど利用していない	ない
	60.6%	19.2%	20.2%
ラジオの利用	ある。利用している	あるがほとんど利用していない	ない
	34.3%	38.4%	27.3%
携帯電話、スマートフォンなどの利用	普通の携帯電話を使っている	スマートフォンを使っている	使っていない
	9.1%	81.8%	6.1%
SNSの利用	Facebook	twitter	YouTube
	12.6%	11.7%	8.1%

新たに4講座を開講
まちづくり出前講座

市は、職員が出向き、暮らしに密接に関係した市の取り組みや制度の仕組みを分かりやすく解説する「まちづくり出前講座」を開講しています。

今年度は新しく4講座＝**下表**＝を設け、全8分野120講座を用意しています。いずれも1講座1時間半程度で1日2講座まで。

市役所1階のまちづくり推進課、各支所・分室、市民まちづくりプラザなどにパンフレットを置いています（市ホームページにも掲載）。

実施日などは次の通り。

【実施日】来年3月31日（年末年始を除く）まで。原則として▽月～金曜＝午前10時～午後9時▽土・日曜、祝・休日＝午前10時～午後5時**【会場】**申込者が市内で確保（費用も申込者負担）**【対象】**市内在住・在勤・在学者で10人以上の団体やグループ**【講師料】**無料。

申市まちづくり推進課☎780・3533へ。

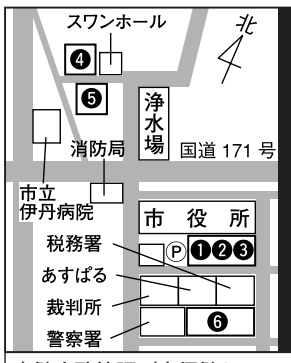
わかりやすい伊丹市の財政状況

紙しばいでよく分かる！まちづくり基本条例

令和2年度まちづくり出前講座　新規講座一覧

タイトル	担当課
こんなに使えるマイナンバーカード	市市民課
高齢者虐待をなくすために	市地域・高年福祉課 市社会福祉協議会
後期高齢者医療制度のしくみについて	市後期医療福祉課
伊丹市の国際姉妹・友好都市を知ろう!	市国際・平和課

健康



市健康政策課（市保健センター）
❶母子保健担当
☎784－8034 ファクス 784－8139
❷健診・健康づくり担当
☎784－8080 ファクス 784－3281

休日・夜間の診療

【内科】❸休日応急診療所
☎784－8171 ファクス 784－8141
▷土曜＝18：00～21：00▷日曜、祝日＝9：00～12：00／18：00～21：00

【小児科】❹阪神北広域こども急病センター
☎770－9988 ファクス 770－9905
▷平日＝19：30（診察は20：00から）～翌6：30▷土曜＝14：30（診察は15：00から）～翌6：30▷日曜、祝日8：30（診察は9：00から）～翌6：30

【歯科】❺市口腔保健センター
☎・ファクス 783－0078
▷日曜、祝日＝9：00～12：00（受け付けは11：30まで）

【眼科・耳鼻咽喉科】休日夜間急病診療所
☎06－6436－8701
ファクス 06－6431－9301
（尼崎市水堂町3－15－20）
・眼科▷日曜、祝日＝9：00～16：00
・耳鼻咽喉科▷土曜＝18：00～20：30▷日曜、祝日＝9：00～16：00
※休日・夜間の医療機関の案内などは、「いたみ健康・医療相談ダイヤル24」
0120－783－990

❻県伊丹健康福祉事務所（伊丹保健所）
☎785－9437 ファクス 777－4091

連休中 休日応急診療

開設日時などは、**左表**の通り。受診の際は、健康保険証などを必ず持参し、診療終了時間の30分前までに手続きを済ませてください。

急病の際の救急医療機関の案内や気になる症状、健康相談などは「いたみ健康・医療相談ダイヤル24」0120・783・990へ。

問市保健センター☎784・8034。

連休中の応急診療一覧

科目	日時		会場
内科	5月2日	午後6時～9時	❸休日応急診療所
	5月3～6日	午前9時～正午、午後6～9時	
小児科	5月2日	午後3時～翌午前7時	❹阪神北広域こども急病センター
	5月3～6日	午前9時～翌午前7時	
歯科	5月3～6日	午前9時～正午	❺市口腔保健センター
眼科	5月3～6日	午前9時～午後4時	休日夜間急病診療所（尼崎市）06－6436－8701
耳鼻咽喉科	5月2日	午後6時～9時	
	5月3～6日	午前9時～午後4時	

◆乳がん検診（マンモグラフィー）　【対象】昭和56年3月31日以前生まれの女性（平成31年4月以降に市の乳がん検診を受けたか妊娠中や治療中の人を除く）【受診料】1千700円（満65歳以上は無料）【実施医療機関】▽市立伊丹病院▽近畿中央病院（車塚3）▽ばばブレストクリニック（西台1）。

各医療機関へ直接申し込みか市の集団検診（要予約）で受診を。

【集団検診で受診】日程は▽6月11日㈭＝午前▽6月28日㈰＝全日。いずれも防災センターで。

申❷健診・健康づくり担当へ。

◆胃がん・肺がん検診（アスベスト関連疾患検診）　日程と会場は**左下表**の通り。

対象は▽胃がん・肺がん検診＝昭和56年3月31日以前生まれの人（妊娠中や放射線治療中などの人を除く）▽喀痰（かくたん）検査（肺がん検診とセット）＝昭和46年3月31日以前生まれで喫煙指数（1日当たりの本数×年数）が600以上である人（過去における喫煙者を含む）。当日の問診の結果、受診できない場合あり。

受診料は▽胃がん検診＝500円▽肺がん検診＝100円▽喀痰検査＝400円（郵送料別。痰が出なかった場合の検査料は返金不可）――です。満65歳以上は無料。

肺がん検診に併せて、アスベスト関連疾患検診も受診できます。無料（肺がん検診料は必要）。

◆市国保特定・後期高齢者健診　対象は40歳以上の市国保加入者と後期高齢者医療制度の被保険者。

市国保加入者は受診時に受診券が必要（後期高齢者医療制度の被保険者は不要）。対象者には5月中旬に受診券を郵送します。4月以降の加入者は、❷健診・健康づくり担当に受診券の請求を。未受診の人には担当から電話で受診案内をする場合あり。受診方法などは次の通り。

【市内実施医療機関で受診】日程は**上表**の通り。

定員各80人。無料（要予約）。

追加検査・検診で、肝炎ウイルス検査・大腸がん検診、前立腺がん検診（昭和46年3月31日以前生まれの男性のみ）も併せて受診できます（満65歳未満は有料）。大腸がん検診を希望する場合は健診日の1週間前までに申し込みを。

◆30歳代の健診　昭和56年4月1日～平成3年3月31日生まれの市民を対象に、市保健センターで実施（要予約）。

▽日時＝6月2日㈫午前▽検査項目＝血液検査、尿検査、血圧測定、身体測定、腹囲測定、診察、問診。希望者に栄養相談や体組成測定あり。保育士による保育サポートあり▽定員＝100人▽受診料＝1千100円。

＊　＊

申はがきかファクスに住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、電話番号、希望する健（検）診名、受診希望日、集団健診は被保険者証番号、追加検査・検診名（なければ「なし」）を書いて、〒664・8503伊丹市役所健診・健康づくり担当へ。電話や**左上二次元コード**から電子申請も可。先着順。健（検）診日の約10日前に受診案内を送付します（希望日に予約が取れない場合のみ、健診・健康づくり担当から連絡）。

問❷健診・健康づくり担当。

胃がん・肺がん検診 日程と会場

月	日（曜日）	会場
6	1日㈪B	人権センター
	11日㈭A	防災センター
	28日㈰A	
7	6日㈪B	

受付時間は午前9時～11時。Aは男性、Bは女性が先に受診。

6月集団健診 日程と会場

日（曜日）	会場
5日㈮A	市保健センター
7日㈰B★※	
26日㈮B	
29日㈪A	ラスタホール

受付時間は午後1時半～3時（★は午前9時半～11時）。Aは男性、Bは女性が先に受診。※は肺がん検診（要申し込み）も実施

いきいき健康大学を開催

65歳以上を対象に、自立した生活を送るために自分でできる健康づくりを学ぶ講座と体操を実施します。会場などは次の通り。

【東リ いたみホール】▽6月4日＝心筋梗塞・狭心症について▽11日＝薬との上手な付き合い方について▽18日＝フレイル予防～飲み込む力と誤嚥（ごえん）性肺炎。いずれも木曜午後2時。

定員各50人。

【伸幸苑（寺本6）】▽6月16日＝フレイル予防～身体が衰えない生活のポイント▽23日＝お口の健康～口腔ケアの大切さやフレイル予防。いずれも火曜午後2時。

定員各40人。

＊　＊

いずれも無料。講座後に介護予防の体操を行います。

申市介護保険課☎784・8037へ。先着順。

3カ月で3kgダイエット教室

～脂肪を減らして筋肉アップ

【日時】6月3・10日、7月1・8日、8月5日、9月2日の水曜（全6回）午前9時半
【会場】市保健センター
【内容】体力測定・筋力トレーニングの紹介など
【対象・定員】30～64歳で体脂肪の減少を希望し、運動制限のない市民（全6回参加できる人）15人程度
【参加料】無料

申5月20日までに電話で健診・健康づくり担当☎784－8080へ。体の状態を聞き取りします。希望者多数の場合は抽選。

5月の健康カレンダー

場所	項目	対象	日	時間	備考
市保健センター	母子健康手帳の交付	医療機関で妊娠の診断を受けた人	開庁時間内随時。窓口で妊娠届出書を記載。マイナンバーカードまたは通知カードと本人確認書類（運転免許証・パスポートを1点もしくは健康保険証・年金手帳など2点）を持参。緊急事態宣言が発令されている間は郵送での申請も可		
	乳幼児発達相談（要予約）	発育・運動発達などの心配がある人（就学前まで）	日時は予約時に問い合わせてください		小児科医・理学療法士・保健師による面接相談
	（★）幼児の相談（要予約）	言葉の遅れ、しつけなどの心配がある人（1歳から就学前）			心理士・保健師による面接相談
	（★）すくすく育児相談（要予約）	育児に関して悩んでいる人	11・18・25日・6月1日	5月7日から予約を受け付けします。時間は予約時に問い合わせてください	★緊急事態宣言発令中は、新型コロナウイルス感染症対策のため市保健センター実施の健診は中止です。6日以降の実施については市ホームページで確認してください。また、市外から転入した人で、まだ受けていない健診がある場合は、市保健センターへ連絡してください。
	（★）4か月児健診	個別に案内しています	12日	個別に案内しています	
			19日		
機医関療	10か月児健診	令和元年7月生まれ	日時は直接、実施医療機関に問い合わせてください		
市保健センター	（★）1歳6か月児健診	個別に案内しています	7・13・20日	個別に案内しています	
	（★）3歳児健診		14・21日		
	健康度アップ相談会（生活習慣病に関する相談会）	20歳以上	21日	受け付け 9:30～11:15（要予約）	体組成測定可（要予約）❷健診・健康づくり担当
市口腔保健センター	歯科保健相談	幼児・一般・妊婦	28日	13:00～14:00	歯や口の相談（予約不要）。無料
県伊丹健康福祉事務所	ふん便検査 飲料水検査（所付）	一般	11・12・18・19・25・26日	9:00～11:00 ☎785-9437 ファクス777-4091	指定容器が必要
	HIV抗体検査（要予約）（健康管理課）	希望する人	13・27日	9:00～9:45 ☎785-2371 ファクス777-4091	
	肝炎ウイルス検査（要予約）（健康管理課）				医療機関での受診も可。詳しくは同事務所へ
	専門栄養相談（要予約）（健康管理課）		25日	13:30～15:30 ☎785-7861 ファクス777-4091	難病・慢性疾患などの栄養食事相談
	こころのケア相談（要予約）（地域保健課）		28日	14:00～15:30 ☎785-7874 ファクス777-4091	精神科医師による心の相談

お茶とおしゃべり「ここいろカフェ」
日５月17日㈰10:00　所＆問男女共同参画センターここいろ☎781−5516　内テーマ「『らしさ』って何だろう？」　費無料　直

笹原公園「蝶の観察会」
日５月17日㈰10:00(雨天中止)　費無料(あれば捕虫網持参)　直　問同公園運営委員会の山本さん

懐かしの歌を皆で歌おう
日６月５～27日の金曜（全４回）19:00　所ラスタホール　内懐かしの叙情歌、流行歌、童謡などを歌う　人30人　費3400円　申同ホール☎781−8877へ。先

海外紀行～中国・満州へ
日６月10日㈬14:00　所＆問ラスタホール☎781−8877　内中国東北部の旅について旅行体験や写真などを交えて話す　人30人　費無料　直　先

いきいきシルバーのつどい
日６月14日㈰13:30　所きららホール　内高齢者の生きがいづくりを目的に交流を図る　人65歳以上70人　費300円　申５月10日から同ホール☎770−9500へ。先

趣味・芸術

季節のフラワーアレンジメント
日６月２日㈫10:00　所きららホール　人20人　費2400円　申５月５日から同ホール☎770−9500へ。先

玉突（ビリヤード）初心者教室
日６月４日～７月23日の木曜(全８回)13:00　所神津福祉センター　人60歳以上20人　費無料（保険代別。運動のできる服装・靴持参）　申往に必要事項を書いて、５月21日（必着）までに〒664−0842森本1-8-19神津福祉センター（☎777−1022）へ。先

自彊術講座
日６月５日～７月31日の金曜(全６回)10:00　所きららホール　内自分で自分の身体を鍛える健康体操　人15人　費3000円　申５月８日から同ホール☎770−9500へ。先

こころの減災ヨガ「椅子ヨガ」
日６月５～19日の金曜（全３回）13:30　所男女共同参画センターここいろ　内呼吸法や災害時に役立つ心身のリラックス法などを学ぶ　人20人　費無料　申５月１日から同センター☎781−5516へ。先　保１歳～就学前６人（１回300円。要予約）

一般陶芸教室（６月度）
日６月６～27日の土曜（全３回）10:00　所神津福祉センター　人中学生以上20人　費無料（材料費別）　申往に必要事項を書いて、５月23日（必着）までに〒664−0842森本1-8-19神津福祉センター（☎777−1022）へ。先

講座・講演

花の育て方講座（みどりの相談）
日＆内▷５月21日＝「上品な白山吹を楽しむ」▷28日＝「フジバカマを楽しむ」。いずれも木曜13:30　所スワンホール　費無料　直　問市みどり自然課☎780−3521

演劇ラボラトリー
日６月～来年３月の19:00（全40回）　所アイホール　人18歳以上15人　費４万円　申所定の応募用紙（同ホール㊡からダウンロード可）に必要事項を書き、84円切手貼付の返信用封筒１通と作文（400字程度)、写真を添えて、５月20日までに直接か郵送（必着）で〒664−0846伊丹2-4-1アイホール☎782−2000へ。選考あり

茶道入門講座
日６月５～26日の金曜（全４回）10:00　所東リ いたみホール　内お点前を楽しく学ぶ　人20人　費3000円　申５月11日から電市文化振興課☎784−8043へ。先

工芸センター「手織講座」
日６月24日～８月６日の10:30（全14回）　内裂いた布を「よこ糸」として使用する裂織(さきおり)を中心に手織を学ぶ　人20人　費４万2000円（材料費など別）　申５月15日から同センター☎772−5557へ。先

伊丹想流劇塾（マスターコース）第４期
日６月24日～来年１月27日の水曜（全８回）19:00　所アイホール　人８人　費２万4000円　申所定の応募用紙（同ホール㊡からダウンロード可）に必要事項を書き、84円切手貼付の返信用封筒１通と「身辺雑記」（1200字以内）を添えて、５月８日までに直接か郵送(必着）で〒664−0846伊丹2-4-1アイホール☎782−2000へ。二次審査あり

工芸センター「丹波焼陶芸講座」
日６月26日～８月７日の金曜(全７回)13:30　内一般には市販されていない丹波の土を使い、丹波焼作りを学ぶ　人20人　費１万4000円(材料費など別)　申５月15日から同センター☎772−5557へ。先

伊丹ジュエリーカレッジオープン講座
日７月12日～８月30日の日曜(全８回)14:00　所工芸センター　内ジュエリー制作の一つ、石を留める「石留」の技法を学ぶ　人20人　費１万6000円（材料費など別）　申５月15日から同センター☎772−5557へ。先

工芸センター「染色講座」
日７月21日～８月１日の10:30（全４回）　内本藍染工房での染色実習から製藍の方法などを講義や実習を通して詳しく学ぶ　人天然染色経験者17人　費１万6000円（材料費など別）　申５月15日から同センター☎772−5557へ。先

スポーツ

土曜ローラースケート教室
日５月９・23日の土曜11:00　所ローラースケート場　人各15人程度　費１回500円　申同スケート場管理棟☎773−0081へ。先

５×５（ゴーゴー）ビンゴ大会
日５月23日㈯13:30　所緑ケ丘体育館　人各スポーツクラブ21から３チームまで（４人１組）　費１人100円　申５月11日までに直接、市役所４階のスポーツ振興課（☎784−8088）へ。先

つのる

伊丹市社会福祉協議会臨時職員
６月からボランティアや市民対応、相談受け付け、その他庶務などの業務ができる１人を。勤務は９:00～17:30の週５日。日給7700円　申市販の履歴書に必要事項を書いて、５月15日までに直接か郵送（必着）で〒664−0014広畑3-1伊丹市社会福祉協議会（☎779−8512）へ。面接あり

相談

保護者対象個別相談会
日５月23日㈯13:00～16:00（１組約50分）　所スワンホール　内子どもの進路や自立などの相談　人15～39歳の保護者３組　費無料　申５月21日までに青少年センター☎779−5661へ。先

「伊丹だより」 ケーブルテレビ市広報番組
週替わりで放送
デジタル放送(11ch)毎日９:15、14:15、17:30、21:30に放送

【４月27日号】トピックス「熊谷守一展わたしはわたし」「昆虫館のチョウ」【５月４日号】2019年６月17日号の再放送。「伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団ファミリーコンサート」【11日号】2020年２月17日号の再放送。「伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団名曲コンサート」。

ベイ・コミュニケーションズ☎06−6417−7892
「伊丹だより」ホームページ
http://baycom.jp/service/cable_tv/community/itamidayori/

79.4メガヘルツ「ハッピーエフエムいたみ」市提供番組　適時緊急情報配信　HAPPY ITAMI

▶ラジオｄｅ広報伊丹（毎日19:00）
▶伊丹通信（月～金曜８:15／18:10）
▶ことばの花束（月～金曜９:50／15:50）
▶伊丹市役所なんでも質問箱（火曜９:00／13:30・土曜11:45）
▶魅力発見！いたみの広場(水曜９:00／13:30・日曜11:30)
▶未来を託す人づくり（第２・４木曜９:00／13:30）
▶中心市街地駐輪駐車場情報(土・日曜13:15)
▶市長の部屋～ふじわラジオ(第２日曜９:00／翌金曜19:20／翌土曜18:00)
▶月刊　市高インフォメーション（第３日曜９:00）

お便りやリクエストも受け付け中！
〒664−8558エフエムいたみ
Ｅメールhappy@itami.fm
ファクス785−4161
ホームページ
http://www.itami.fm/

エフエムいたみマスコットキャラクター「ななきょん」

廃食用油・カセットボンベ・刃物・電池類などを回収
回収日は下表の通り。回収時間はいずれも９:00～10:30。
問市環境クリーンセンター☎782−0968

回収場所	回収日
西センター※、「ふらっと」人権センター	毎週火曜
きららホール、女性・児童センター	毎週水曜
市役所駐車場、神津交流センター、くらしのプラザ	毎週木曜
野間分室、南分室	毎週金曜

※６月から西野大谷公園に変わります

支払いが難しい人は相談を　各種猶予制度について

国民健康保険税の猶予制度

▷本人か家族が感染したことにより国民健康保険税を一時的に納付できない▷納付により事業の継続や生活の維持が困難になる恐れがある――場合、最大で１年間、納税などを猶予できる場合があります。

市国保年金課(徴収グループ)☎744−0436

水道料金など納入の相談

収入が大幅に減少したなどの事情により水道料金・下水道使用料の支払いが難しい人を対象に相談を受け付けています。

市上下水道局水道サービスステーション☎783−1601

後期高齢者医療制度保険料の猶予制度

▷失業などにより所得の著しい減少があった▷他の被保険者や世帯主の死亡などにより世帯所得が軽減判定基準以下になった――場合、保険料の減免や一定期間保険料の徴収が猶予できる場合があります。

市後期医療福祉課☎784−8041

介護保険料の減免および徴収猶予制度

▷生計を主として維持する人の死亡などにより収入が著しく減少した▷事業、業務の廃止か休止により収入が著しく減少した――などの場合、保険料の減免や一定期間保険料の徴収が猶予できる場合があります。

市介護保険課☎784−8037

国・市税の納付延期と猶予制度など

【税金の手続き期限延期】
期限までに①個人・法人市民税②固定資産税③軽自動車税④市たばこ税⑤国税――などの納税や手続きができない場合は相談を。
【⑥市税の猶予制度】
▷財産に相当な損失が生じた▷本人か家族が感染した▷事業を廃止か休止した▷事業に著しい損失を受けた――場合は相談を。
【⑦軽自動車税の郵送による手続き】
原動機付自転車の標識交付や軽自動車税の障がい者減免手続きを郵送で受け付けます。必要書類などは市ホームページ(二次元コードから読み取り可）で確認を。

①③④⑦は**市市民税課☎784−8022**②は**市資産税課☎784−8023**⑤は**伊丹税務署☎779−6121**⑥は**市徴収課☎784−8026**

⚠電話番号はよく確かめてからおかけください

みんなの窓

6・7面の記号の見方

日…日時　所…場所　内…内容　人…対象・定員　費…料金
申…申し込み方法　問…問い合わせ先　保…一時保育あり
電…電話（で）　Ｆ…ファクス（で）　直…当日直接、会場へ
は…はがき（で）　往…往復はがき（で）　先…先着順
ホ…ホームページ　抽…応募多数の場合は抽選
＊申し込みがはがきか往復はがき、ファクスの場合は、次の必要事項を必ず書いてください。
必要事項…郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号（あればファクス番号も）、講座・行事名、コース名など
＊往復はがきの場合は返信用に郵便番号（７けた）、住所、氏名も記入しておいてください。

かっこ内は休業日	市外局番は「072」 電話	ファクス
市　役　所（土・日・祝）	783−1234（代表）	784−8107（広報課）
・神津支所（土・日・祝）	782−2218	——
・北支所（土・日・祝）	781−0153	——
・西分室（土・日・祝）	779−4332	——
・南分室（土・日・祝）	772−1001	——
・野間分室（土・日・祝）	777−6830	——
人権啓発センター（土・日・祝）	781−6006	779−6224
くらしのプラザ（土・日・祝）	782−8261	——
消防局	783−0123	783−4999
上下水道局（土・日・祝）	783−1600	783−4609
交通局	781−3751	781−5711
伊丹病院	777−3773	781−9888
環境クリーンセンター（土・日）	782−0968	775−3179

本紙５月１日号は４月20日時点の情報です。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、イベントが中止・変更になる可能性があります。最新情報は市ホやFMラジオなどでご確認ください

お　知　らせ

ＤＶ相談ナビ

配偶者からの暴力に悩み、どこに相談すれば良いか分からない人のために、相談機関を案内するＤＶ相談ナビサービス☎0570−０−55210、ＤＶ相談＋（プラス）☎0120−279−889を実施しています　費無料

虐待と思ったら相談を

子育てに関する電話相談（市こども福祉課☎780−3518、県川西こども家庭センター☎756−6633（平日９:00〜17:30）、児童虐待防止24時間ホットライン☎759−7799、児童相談所全国共通３桁ダイヤル☎189）を受け付けています。相談ではそれぞれの子どもに合った育児を一緒に考えていきます。秘密は守られますので、気軽に相談を

「声の広報」利用の申し込みを

視覚障がい者に、ボランティアグループ「グループ声」が朗読録音した「広報伊丹」を「声の広報（デイジー版）」として、自宅に郵送します　申アイ愛センター☎772−0221へ

市情報発信メディア

ＳＮＳ（Facebook（フェイスブック）、Twitter（ツイッター）、YouTube（ユーチューブ）を使い、新着情報や緊急情報などを発信しています（右二次元コードから読み取り可）　問市広報課☎784−8010

伊丹市ポータルサイト「いたみん」

伊丹市ポータルサイト「いたみん」では、季節の話題やイベント情報、市ホームページの新着情報など市内に関する情報を発信しています。パソコンやスマートフォン、タブレット端末のブラウザなどから利用してください（右二次元コードから読み取り可）　問市広報課☎784−8010

広告を募集しています

【広報伊丹】１種（横120mm×縦42mm）４万1910円、２種（横242mm×縦42mm）８万1730円　【市ホームページバナー】横100ピクセル×縦60ピクセル（GIF、PNG、JPEG形式で静止画のみ。４キロバイト以下。256色以下）月１万5730円　問伊丹まち未来㈱☎785−4160

広報紙をもっと身近に、もっと楽しく

無料アプリ「マチイロ」で「広報伊丹」の情報をもっと身近に。興味のある項目を登録すればプッシュ配信で届きます。全国自治体の広報紙も閲覧できます（右二次元コードからダウンロード可）　問市広報課☎784−8010

市メールマガジンサービス

メールマガジンサービス（いたみメール）では緊急災害情報、市立学校・幼稚園緊急時のお知らせ、広報メールマガジン（季節の話題など）を発信しています。登録方法などは市ホをご覧ください（右二次元コードから読み取り可）　問市広報課☎784−8010

BOAT RACE 尼崎　☎06-6419-3181
※無観客開催等が継続し、ご入場できない可能性がございます。詳しい情報はボートレース尼崎HPをご覧ください。
第52回 報知金杯争奪 六甲賞競走 5月2・3・4・5・6・7日
ヴィーナスシリーズ第4戦 尼崎プリンセスカップ 5月12・13・14・15・16・17日

子育て・子育ち

５月のテレホン童話

24時間いつでも☎773−0874（おはなし）か女性・児童センターホで、広川はる子さん作「みぃちゃんがひっこします」が聴けます　問女性・児童センター☎772−1078

こども書道教室

日毎週木曜の16:30　所シルバー人材センター　人10人　費月3300円　申同センター☎772−0161へ。先

図書館北分館「ぶらり読み☆掲示板」

日５月７〜30日　内本のひと言感想募集　費無料　直　問同分館☎770−0519

図書館「ことば蔵」「おはなし会」

日＆人▷５月９日㈯15:00＝３・４歳▷13日㈬10:30＝２〜４歳　費無料　直　問同館☎783−2775

図書館西分室「おはなし会」

日５月12日㈫10:30　内絵本の読み聞かせ　人２歳以上　費無料　直　問同分室☎784−8021

発達障がいに関する交流会

日＆内▷５月13日＝講座「ペアレントトレーニング」▷６月10日＝交流会「進級・進学」。いずれも水曜10:00　所あすぱる　費500円　直　問伊丹カモンの小坂さん　保いずれも無料。要予約

むっくむっくルーム「おたのしみ会」

日５月14日㈭11:00　所＆問子育て支援センター☎771−1152　内親子ヨガ　人就学前とその保護者　費無料（親子の名札、靴袋持参）　直

図書館「ことば蔵」「絵本よんで！」

日５月14日㈭14:00〜16:00　内絵本の読み聞かせ（15:00から紙芝居）　人幼児・小学生　費無料　直　問同館☎783−2775

もっとわくわくカプラであそぼう！

日５月16日㈯13:30　所＆問「ふらっと」児童館☎781−2517　内カプラで自由に作品作り　人小学生　費無料　直

ひだまりひろばでおはなしかい

日５月21日㈭10:30　所＆問「ふらっと」児童館☎781−2517　内絵本の読み聞かせなど　人２・３歳とその保護者　費無料　直

ひだまり育児相談

日５月28日㈭13:30〜15:00　所＆問「ふらっと」児童館☎781−2517　内栄養士による育児相談　人１歳半以下とその保護者　費無料（母子健康手帳持参）　直

あなただけのお誕生日の本

誕生日に合った本２冊を選んで６月に貸し出し　所図書館「ことば蔵」　人６月生まれの小学生３人（要図書館利用券）　費無料　申５月７〜15日に直接、同館☎783−2775へ。先

ママと赤ちゃんのすくすくリズム体操教室

日６月５日㈮11:15　所きららホール　内音楽に合わせてボールやゲーム遊び　人３カ月〜１歳（歩くまで）とその保護者15組　費500円　申５月８日から同ホール☎770−9500へ。先

えいごでたのしくあそびましょう

日６月21日㈰10:30　所ラスタホール　内親子で英語あそび　人３歳児〜就学前とその保護者12組　費無料　申同ホール☎781−8877へ。先

イ　ベ　ン　ト

熊谷守一展「わたしはわたし」

日６月14日まで　所＆問美術館☎772−7447　内熊谷守一の油彩画・日本画・書の約200点を紹介　費小・中学生150円、高校・大学生450円、一般800円

押し花展

日５月８〜18日（18日㈪は16:00まで）　所＆問みどりのプラザ☎772−7696　内フラワーコンチェルト代表の辻田敬子さん監修の下、作品約40点を展示　費無料

図書館北分館「KITA（キタ）☆シネマ」

日５月10日㈰13:30　内「綾小路きみまろ爆笑！エキサイトライブ第４集」（2010年。日本。63分）　費無料　直　問同分館☎770−0519

５月の相談窓口

消費生活	【電話相談】平日９:00〜12:00、13:00〜16:15☎775-1298または☎188	消費生活センター
	【電話相談】土・日曜・祝日 10:00〜16:00☎188	国民生活センター 消費者ホットライン
女性のためのカウンセリング	面接相談 火曜（祝日除く）10:00〜14:00（要予約）（女性相談員）	男女共同参画センター ☎781-5516 ※５月６日㈬までの面接相談は電話対応に変更して実施。
女性のための悩み電話相談	月曜・第１日曜（祝日除く）10:00〜14:00☎781-5531（女性相談員）	
女性のためのチャレンジ相談	面接相談第２木曜10:00〜14:00（要予約）（女性相談員）	
女性のための法律相談	20日10:00〜13:00（要予約）（女性弁護士）	
男性のための悩み電話相談	第１土曜15:00〜18:00☎781-5532（男性相談員）	
セクシュアルマイノリティ相談	【電話相談】金曜15:00〜18:00☎767-1012【メール相談】随時	
就労支援相談	面接相談13・22日９:00〜正午。予約優先（ハローワーク伊丹職員）	
労働	【電話相談】第２・３水曜の13:00〜17:00 主に15〜49歳の無業の人対象の就労相談（要予約）	宝塚地域若者サポートステーション ☎0797-69-6305
	【電話相談】第１・３土曜の13:00〜16:00（予約可） 仕事に関する問題（賃金、就職、解雇、社会保険など）全般の相談	スワンホール ☎779-5661
犯罪被害者等支援相談	犯罪被害者及び遺族への支援金等の相談　月〜金曜の９:00〜17:30	市都市安全企画課 ☎767−1063
ＤＶ相談	配偶者やパートナーからの暴力に関する相談 月〜金曜（祝日除く）の９:00〜17:30（まずは電話を）	ＤＶ相談室☎780-4327
教育	【電話相談】平日９:00〜18:00（水曜は17:00まで） 土曜９:00〜17:00☎772-6171	総合教育センター ☎780-2480
青少年	【電話相談】平日10:00〜19:00（水曜は17:30まで） 土曜13:00〜17:00☎770-8742	少年愛護センター ☎780-3540
仕事・暮らし	生活が苦しい・仕事さがし・ひきこもりなど　平日９:00〜17:30（予約優先）（相談支援員・就労支援員・修学支援員・アウトリーチ支援員）	くらし・相談サポートセンター（市役所1階） ☎780-4344
高齢者福祉	月〜金曜の９:00〜17:30☎787-6797Ⓕ787-6911	伊丹市地域包括支援センター（いきいきプラザ内）
障がい者 生活・就労相談	伊丹市地域生活支援センター（いたみいきいきプラザ内）☎787-6798Ⓕ787-6911	
障がい者 生活相談	【身体】アイ愛センター☎772-0221Ⓕ780-2897【知的】ウィズゆう☎777-7471Ⓕ777-7472【精神】いたみコミュニティケアセンター☎777-2121Ⓕ777-1116	
子育て	月〜金曜の９:00〜17:30、土・日曜の９:00〜17:00（第３日曜、祝日を除く）	子育て支援センター ☎771-1152Ⓕ772-4560
家庭児童相談 母子・寡婦・父子相談	平日９:00〜17:30☎780-3518	市こども福祉課
東日本大震災被災者相談	【電話相談】平日９:00〜17:30	被災者相談窓口 ☎780-4064
外国人市民のための相談窓口案内	通訳機で対応　月〜金曜の９:00〜17:30（要予約） ☎784-8148	市国際・平和課（市役所3階）

記事中の記号の見方は上段の「６・７面の記号の見方」をご覧ください

写真ニュース

▶３月23日、国際友好都市の中国・佛山市からマスク３万枚と防護服100着が本市へ寄贈されました。寄贈されたマスクは、医師会などを通して市内の医療機関や福祉施設・事業所などへ配布しました。

◀３月23日、JR伊丹駅と大阪国際（伊丹）空港を結ぶ空港アクセスバスとして、阪急伊丹駅などを経由する急行便「伊丹エアポートライナー」の運行を開始しました。旅行客のキャリーバッグなど大型荷物を置く「ラゲッジスペース」や多言語対応のフルカラー行先表示器を整備し、「清酒発祥の地　伊丹」にふさわしい酒蔵をデザインした専用のラッピングバスも導入しました。

▶３月26日、市役所東側にある千僧今池の埋め立て再整備に備え、同池に生息するフナやナマズなど約260匹を昆陽池公園へ引っ越しました。同池の約２／３は埋め立てた後、新保健センター等複合化施設整備用地等として利用し、１／３は池のまま残し、公園として再整備する予定です。フナなどは、整備後、同池に帰ってきます。

消防車両に活用
ロゴデザインが完成

ITAMI HYOGO

２同働両伝ちを与ｌメのん学にに車市消防局は、消防車や救急、消防職員のヘルメットなど活用するロゴデザインを新た制作しました。

ロゴデザインは、大阪芸術大短期大学部教授の松井桂三さが制作し、ITAMI FIRE（イタミ ファイヤー）頭文字「IF」、臨空都市のイージとして「飛行機」をモチフにしました。消防が市民にえる安心感、力強さ、迅速さ印象付け、あらゆる災害に立向かう消防職員の強い意志がわる図案になっています。

ロゴデザインの入った消防車は、東・西消防署で各１台稼しており、今後の新車両にはデザインが入ります。

問市消防局警防課☎783・０１３。

新しい交流を見つける
交流イベントを開催

イベントを発案し合い、参加者同士で検討する市民参加型の会議。

☆いたみアーカイ部　16日㈯午後２時。

伊丹の歴史や景観、記憶などを整理して記録する部活動。

☆知的書評合戦ビブリオバトル（写真②）　17日㈰午後２時。

テーマ「あなた」に沿った本を持ち寄って紹介し合い、最も読みたくなった本を観衆の投票で決定します。

☆おすすめ本の交換会カエボン部　20日㈬午後６時半。

「『本』の本」をテーマにお薦めの本を持ち寄り紹介します。

☆漫画を語ろう！　27日㈬午後６時半。

「子どもが主人公の漫画」をテーマにお薦め本を持ち寄り自由に語り合います。

☆大人のための絵本ヒーリングことば蔵で読み語り（写真③）　29日㈮午後６時半。

「響」をテーマに、絵本の魅力を感じます。

対象・定員は中学生以上25人。先着順。

問図書館「ことば蔵」☎784・８１７０。

5月13～29日に図書館「ことば蔵」で、交流イベントを次の通り開催します。

いずれも無料。当日直接、会場へ。

☆交流フロア運営会議（写真①）　5月13日㈬午後６時半。

子どもが企画☆運営
伊丹グリーンジャム こども実行委員を募集

９月26日㈯・27日㈰に昆陽池公園で開催する無料音楽フェス「伊丹グリーンジャム」に出店する店の企画や準備、運営を行う「こども実行委員」を次の通り募集します。

【活動日程】６月13日㈯、７月11日㈯、８月１日㈯、９月６日㈰、10月11日㈰。全５回

【会場】モグラカフェ（中央４）。オンライン形式で実施の可能性あり

【対象・定員】小学４～６年生15人

【参加料】無料

申伊丹グリーンジャム実行委員会☎764－6569へ。先着順。

昆虫館・昆陽池公園
昆虫にふれあおう

◆こやいけクモ観察会　５月24日㈰午前10時～午後３時、昆陽池公園で（荒天中止）。

定員20人（小学生以下は保護者同伴）。参加料500円。

※**◆アゲハの飼育講習会**　５月30日㈯午前10時半～午後０時半、昆虫館で。

対象・定員は４歳以上20人（小学生以下は保護者同伴）。参加料300円（別途入館料）。

申往復はがきかファクス785－2306に参加者全員の住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号（ファクス番号）を書いて、５月14日（※は13日）までに郵送（必着）で〒664－0015昆陽池3-1昆虫館「クモ観察会係」（※は「アゲハの飼育講習会係」）へ。

昆虫館☎785－3582

エコスタイルいたみ

市は、10月31日まで「エコスタイルいたみ」を実施しています。

期間中は、上着・ネクタイを着用しない軽装勤務の取り組みと適正冷房（室温28度以上）を推進します。

市環境保全課☎784－8054

子育て情報誌を改訂
『いたみすくすくぶっく』『いたみすくすくマップ』

市は、就学前の子育てに必要な情報を整理した子育て情報誌「いたみすくすくぶっく」と市内の公園や遊び場情報として公園の遊具などをイラストで紹介する「いたみすくすくマップ」を改訂しました。

母子健康手帳の交付時や就学前の子どもを持つ世帯の転入時に配布しています。

また、市内保育所（園）・認定こども園・幼稚園、子育て支援拠点、各支所・分室、市役所４階のこども若者企画課で配布する予定です。

市教委こども若者企画課☎784－8167

⚠発行日までに広報伊丹が届かないときはジャパンメッセンジャーサービス㈱☎0120-63-3232、ファクス0120-64-3237へ